

7 服装と持ち物

○幼稚園に持ってくる全ての物に必ずひらがなで名前を記入してください。(3年間使用しますので、組名は書きません。)

○年少組・年中組は名前とともに、家庭で決めた「マーク」を付けてください。

○知り合いから譲り受けた用品は、必ず名前やマークの書き直しをしてください。

○図で示している物は基本形です。サイズやデザイン等は多少異なっても構いませんが、必ず幼児が自分で扱える物にしてください。ただし、サイズは見本より小さいと幼児には扱いにくいです。

巾着型の袋は、厚手のキルティングは適しません。紐が絞りがやすい布地を選んでください。

○用品の中には、入園前にお渡しする物や入園後にお渡しする物、時期がきて使う物、担任が保管・管理する物があります。

○以下の☆印は幼稚園を通して購入する物です。◇印はご家庭で用意をお願いします。

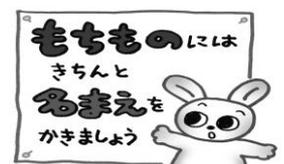
☆園を通して購入していただく物	◇ご家庭で用意していただく物
☆園服（夏用・冬用） ☆園帽子（夏用・冬用） ☆通園バッグ ☆半袖の体操服（白） ☆紺の半ズボン ☆防災頭巾 ☆はさみ ☆クレパス ☆名札 ※① ☆カラー帽子 ※① ☆氏名ゴム印（平仮名） ※②	◇靴袋 ◇着替え袋 ◇着替え用ファスナー付き袋 ◇手さげ袋 ◇スモック ◇ループタオル（年少組） ◇弁当袋 ◇ランチョンマット ◇手拭き ◇コップ ◇通園靴 ◇上履き ◇園庭用運動靴 ◇白の襟付きシャツ又はブラウス ◇白ハイソックス（気候に応じてソックスも可） ◇冬季の園庭用上着 ◇保護者用上履き（来園時にご持参ください）

◎夏の園服は年中組から着用します。年少組が夏服申し込みをする時期は、入園後に担任からお知らせします。

◎用品受け取り日にはお渡ししない物について

①入園式に学級発表をするため、名札とカラー帽子は入園式にお渡しします。ただし、1学年が単学級だった場合、カラー帽子は用品受け取り日にお渡しします。

②氏名ゴム印は、担任が幼稚園で保管します。退園時や修了時に返却します。



(1) 服装

【普段の服装】

- 自分で着脱ができ、運動しやすく汚れてもよい服装にしましょう。
- 男女共に、年間を通して動きやすいズボンです。ハンカチが入る大きさのポケットがあるものにしてください。
- スカートや伸縮性のないもの、裾の広がったもの、フードやフリルなどの飾り付きの洋服は動きを妨げて危険です。着せないようにしましょう。また、肩や背中や袖口にボタンがあるもの、紐結びになっているもの等、自分で着脱できない服は着せないでください。
- 園で購入する紺の半ズボンと体操服は、運動会や儀式などの他、普段着としてもご活用ください。
- 女兒の髪結びは、飾りがあると園帽子やカラー帽子をかぶる際、邪魔になります。また、安全のために、飾りのないゴムを使用しましょう。ヘアピン、カチューシャやヘアバンドは禁止です。身体測定日には正確に計測するために、頭頂部が平らになるよう結ぶ位置にご注意ください。

【儀式の服装】（入園式・修了式・始業式・終業式・周年式典があるとき）

*白の襟付きシャツまたはブラウス（ポロシャツ可）

*紺の半ズボン

*白いハイソックス（始業式・終業式は、気候に応じてソックス可）



園服(冬用)

年少3歳児10月から



園服(夏用)

年中4歳児5月から



- 動きやすい服装の上に、園服を着用します。
- 年少組は、入園式で冬園服を着用後は、10月の衣替えまで園服は着用しません。それまでは、動きやすい服装と園帽子のみを着用して登園します。
- 名前は、防犯のため内側に書いてください。
- 名札は、園服の下に着る服に付けてください。*名札を付ける器具は使用しないでください。

園帽子（冬用）



園帽子（夏用）



- 帽子内側のラベルに記名し、ご家庭で決めたマークを1つ付けてください。
- ゴムが伸びたら適宜に取り替えましょう。
- 帽子外側には飾りを付けなくてください。

通園バッグ



- 通園バッグ側面のラベルには、家庭で決めたマークを記入してください。
- 不審者対応のため、ラベルに名前は書かないでください。
- 安全のため、キーホルダーや飾りは付けなくてください。

体操服

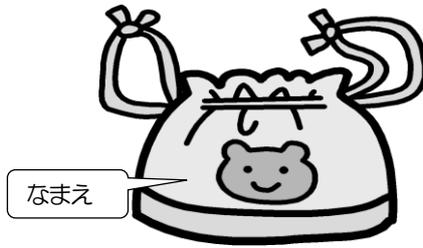
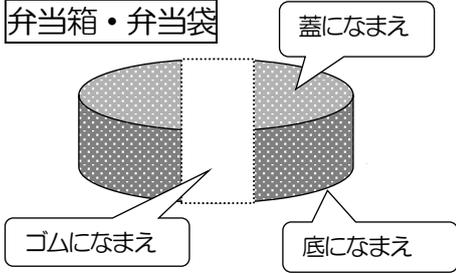


- 運動会で、紺の半ズボンと一緒に着用します。
- 寒いときは、長袖体操服、または半袖体操服の下に白の長袖 T シャツを着用しても構いません。

(3)持ち物について

<p>靴袋</p> <p>防犯のため、内側に名前を記入してください。</p> <p>30 cm</p> <p>25 cm</p> <ul style="list-style-type: none"> 上靴を週末に持ち帰ります。 靴の出し入れがしやすいように形に配慮し、大きめの物をご用意ください。 	<p>手さげ袋</p> <p>防犯のため、内側に名前を記入してください。</p> <p>30 cm</p> <p>40 cm</p> <ul style="list-style-type: none"> キルティングのような厚手の布が扱いやすいです。 子どもたちの製作物などを持ち帰ることに使います。
<p>ループタオル</p> <p>なまえ</p> <p>30 cm位</p> <p>名前は、はっきり書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 吊すことができるように紐を付けてください。(ゴムは除く) ハンドタオル程度の大きさにしてください。 毎日持ち帰りますので、洗い替えをご用意ください。 *年中組、年長組は、ポケットのハンカチを使用します。タオル使用は、年少組です。 	<p>コップとコップ袋</p> <p>なまえ</p> <p>なまえ</p> <ul style="list-style-type: none"> コップは安定感があり、割れない物をご用意ください。 <u>コップ袋は、特に口が大きく開いて、出し入れをしやすい物</u>をご用意ください。 見やすい場所に記名してください。
<p>ハンカチ・ティッシュ</p> <p>なまえ</p> <p>なまえ</p> <ul style="list-style-type: none"> ハンカチは、ポケットに入る大きさで、清潔なものを毎日持たせてください。 ハンカチは、災害等にも使用します。 ティッシュは、ビニルケースから出して、<u>名前を書いた布ケースに入れ替えて</u>持たせてください。ビニルはポケットから滑り落ちやすく、また、ビニルが裂けて出てしまいがちです。 外付けポシェットは使用しません。 	<p>歯ブラシ(年長組のみ)</p> <p>なまえ</p> <p>なまえ</p> <p>名前を書いたケースに入れましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歯ブラシは、毎日洗って持たせてください。 歯ブラシはキャップではなく<u>ケースに入れてください</u>。 歯磨き粉は必要ありません。 見やすい場所に記名してください。 使用開始時期は、担任よりお知らせします。

弁当箱・弁当袋



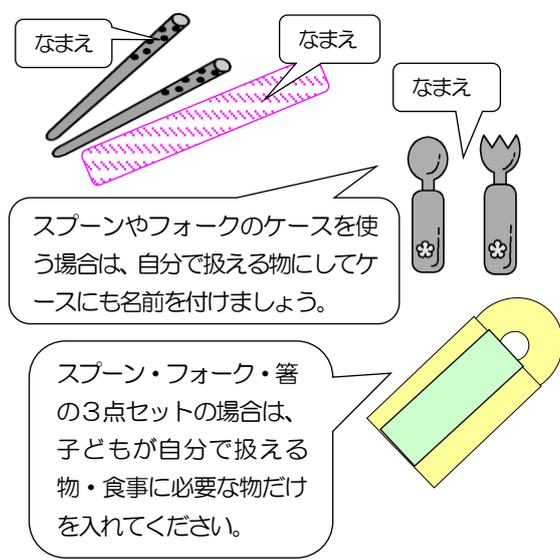
(年少組、年中組、年長組前半)



(年長組後半)

- ・ **自分で扱えるもの**にしてください。
 - ・ 弁当箱は幅広のゴムでとめましょう。
 - ・ 袋には、箸やスプーン、年少組の手拭き等も入れます。**出し入れしやすいように大きめに**作ってください。
- ※年長組は、年度途中から大判のハンカチで包む予定です。その際は担任よりお知らせいたします。ランチョンマットは引き続き持たせてください。

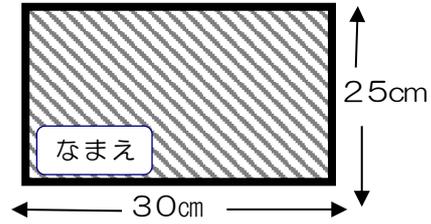
★スプーン・フォーク・箸・箸箱



スプーンやフォークのケースを使う場合は、自分で扱える物にしてケースにも名前を付けましょう。

スプーン・フォーク・箸の3点セットの場合は、子どもが自分で扱える物・食事に必要な物だけを入れてください。

★ランチョンマット



- ・ 洗い替えを用意して毎日清潔な物を準備してください。
- ・ 布地は薄すぎても厚すぎても扱いにくくなりますので注意しましょう。
- ・ 年長組が弁当袋から大判ハンカチに切り替えてもランチョンマットは必要です。

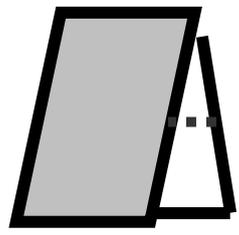
★手拭き



- ・ テーブルに置いて、手や口を拭きます。
- ・ **ミニタオル (20×20～25 cm程度の大きさ) は濡らしてください。**
- ・ **ファスナー付ビニル袋は、幼児がタオルを使った後にしまいがちよう大きめにしてください。** 筒型の容器は、自分で扱えるようになってから使用できます。

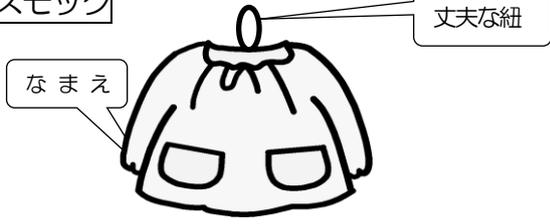
↑弁当給食注文日は、★印の物を弁当袋に入れて持たせてください↑

防災頭巾



- ・ **名前のみ記入**し、紐や住所他は書かないでください。学期中は保育室で保管し、長期休業期間は家に持ち帰ります。
- ・ 付属のマスクは頭巾のポケットから落ちて紛失しやすいため、自宅管理してください。火災時の煙対策は、ハンカチを使用します。

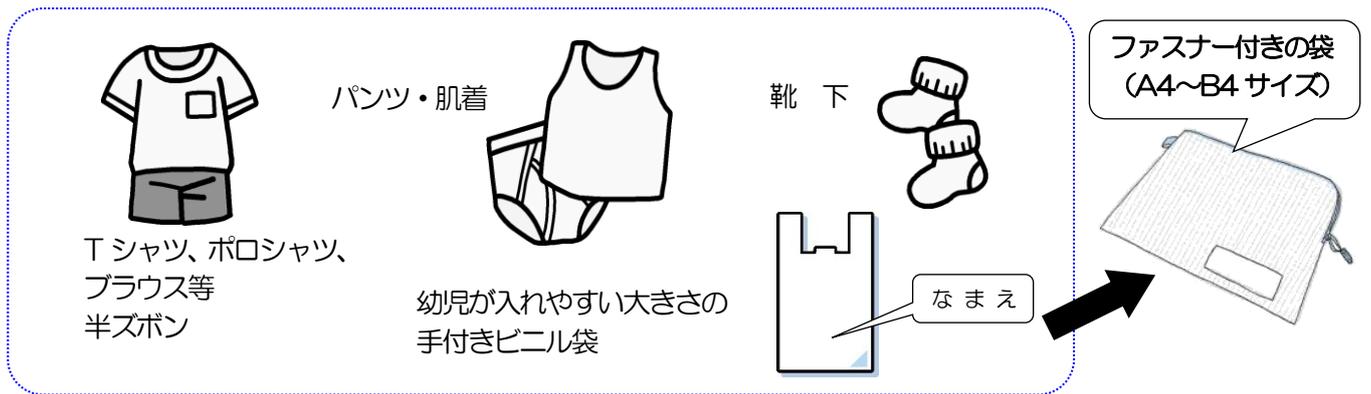
スモック



- ・ 主に、絵の具遊びに使用します。
- ・ 襟ぐりと袖ぐりは、ゴムの物にしてください。ゴムの長さを調整し、体に合うようにしてください。
- ・ 前にポケットやアップリケがあると下の洋服に絵の具が染み込みにくくなります。
- ・ 持参時期は、担任よりお知らせします。

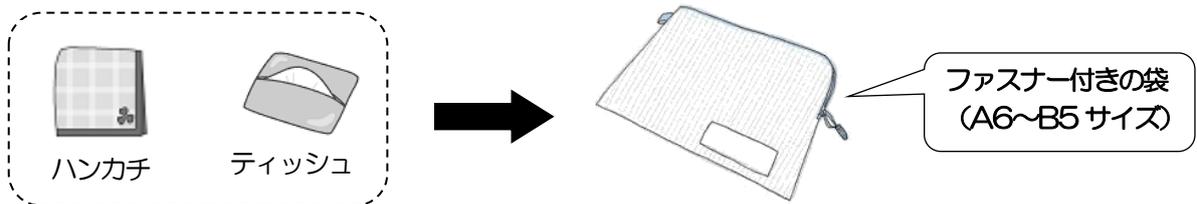
◆着替え

- すべての持ち物に名前を書きましょう。
- Tシャツ類、ズボン、肌着、パンツ、靴下、ビニル袋を、1組ずつファスナー付きの袋 (A4~B4 サイズ) に入れて、1組持たせてください。



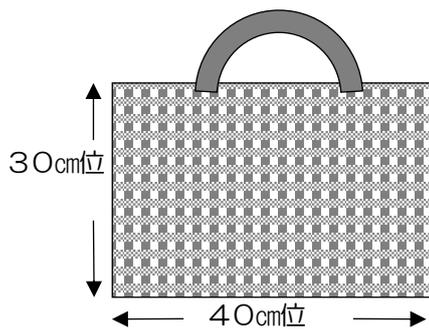
◆ハンカチ・ティッシュの予備

- ファスナー付きの袋 (A6~B5 サイズ) に入れてください。



着替え袋

↑◆印の物を入れてください↑

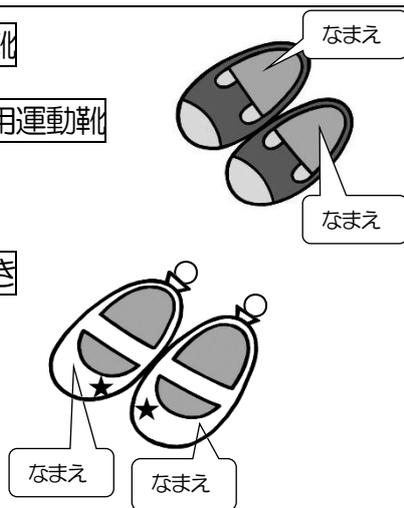


- 着替えをしたら翌日には、補充分とビニル袋を持たせてください。
- 排泄の自立が難しい場合は、パンツ・ズボン・靴下を多めに入れてください。
- パンツの替えが足りない場合は、園で新しい物を用意します。返却の際には、新しい物を購入し、袋に入れてお返しくささい。

通園靴

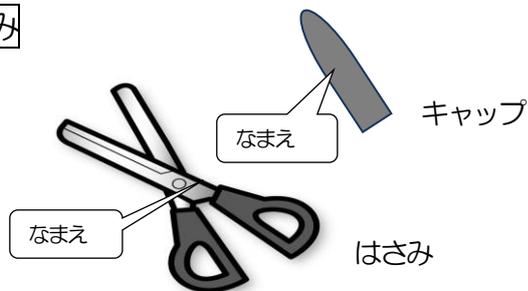
園庭用運動靴

上履き



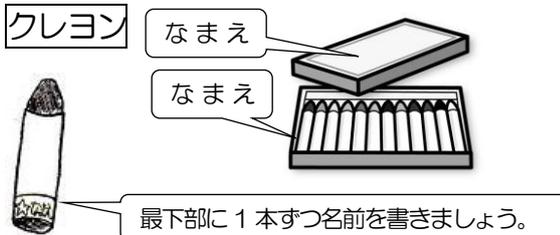
- 自分で着脱できる物にしてください。
- 通園靴と園庭用運動靴は中敷きに、上履きは外側に名前を書いてください。
- サンダル、ブーツ、紐靴、チャック式の靴、光る靴等はご遠慮ください。
- 上履きは、柄のない白色運動靴にしてください。
- 図★のように親指の位置にマークを付けると、左右のマークを合わせることで正しい履き方を覚えやすくなります。
- 上履きは、週末に持ち帰り、洗って休み明けに持ってきます。
- 園庭用運動靴は、学期末に持ち帰ります。

はさみ



- キャップにも名前を書いてください。
- 年少組は、使用時期を担任からお知らせします。それまでは、ご家庭で保管してください。

クレヨン



- クレヨン一本一本に名前を書いてください。
- 箱の上下にも名前を書いてください。
- 年少組は、使用時期を担任からお知らせします。それまでは、ご家庭で保管してください。

カラー帽子

- 白色の面の左側に名前を記入してください。
- カラー面の左側に家庭で決めたマークを1つ付けてください



冬期の園庭用上着

- 12月から3月まで、気温が低いときに着用します。持ってくる日は11月の園だよりでお知らせします。
- 子どもが自分で着脱できる物で、フードのない物にしてください。
- 名前を書いてください。
- 襟首の部分につるす紐を付けてください。



水筒

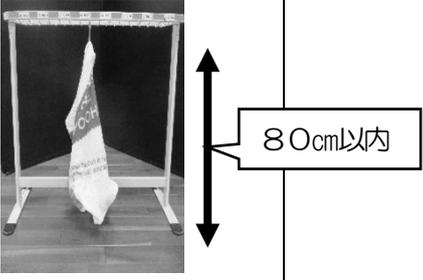
- 肩ひも付きの物。
- 幼児が扱いやすく、水がこぼれない物。
- 水筒のフタと本体が付いていて、直接飲めるタイプの物
- 湯冷まし、または麦茶を入れます。スポーツ飲料やジュース類は入れないでください。
- 名前を書いてください。
- 年少組は、使用時期を担任からお知らせします。(例年、2学期頃から使用しています。)
- それまでは、水分補給や弁当時には、幼稚園で用意する麦茶をコップで飲みます。
- 安全のため、登降園時は通園バッグに入れてください。



【水遊びの持ち物】

下記の物を5月末までにご準備ください。

すべての持ち物に記名してください。

ビーチサンダル	水着バック	タオル	水着	
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>鼻緒タイプ</u>の物 ・スリッパタイプのサンダル、かかとに紐やベルトがある物はおやめください。  <p>かかと部分に、後ろから見て分かるように名前を書いてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>ビニル製</u>で自分で扱える物。  <p>縦横 30 cm×35 cm位</p> <p>水泳帽子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>飾りのないシンプルな物。</u> ・<u>白い布で名前を付ける。</u> ・色の指定はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>幼児用ラップタオル</u> ・ポンチョタイプや、フード付きでなく、ボタンでタオルの全面を広げられる物。 ・ボタンが固い場合はお子さんが自分で扱えるよう別の物に付け替えてください。 ・水着バックにはボタンを外した状態で入れて持ってきてください。 ・<u>フックに掛けるためのループを中央に付ける。</u> <p style="text-align: center;">↓ 0</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">なまえ</div>	<p>【女児】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ワンピース型</u> ・自分で着脱できる物。 ・肩紐が細かったり、クロスしていたりする物をご遠慮ください。 ・<u>胸の左上の位置に白い布で名前を縫い付ける。</u> 	<p>【男児】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウエストが紐ではなく、<u>ゴムの入っている物。</u> ・<u>紐が付いている場合は、あらかじめ外してください。</u> ・<u>左上に白い布で名前を縫い付ける。</u> 
<ul style="list-style-type: none"> ・下記のようにラックに掛けて保管します。衛生上、床に付かないようにタオルの長さを調節して縫い止めてください。 <p><u>※タオルを開いた状態で吊したときにループを含めた高さ80cm以内</u></p> 			<p style="text-align: center;">ラッシュガード</p> <p>*ラッシュガードは、<u>幼児が自分で着脱できる場合のみ着用可</u>とします。特に、入水後濡れた状態では脱ぎにくいです。着用する場合は、<u>濡れた状態でも自分で扱えるようにしてください。</u></p> 	